



大河小だより

小川町立大河小学校
令和8年6月9日 第10号
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）

【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」

【6月の生活目標】 「時こくをまもろう」

5年生が代かき・田植えを行いました

5月29日（金）5年生が田んぼの「代かき」を行いました。人力（素足）で田んぼを列になって進み、何回も何回も踏みました。

子供たちは、防犯パトロール隊の皆さんからのお話の中で、土をかき回すことで酸素を行き渡らせたり、柔らかくしたりする効果があるということをお聞きし、心に残ったようです。

そして、6月2日（火）には田植えを行いました。6月5日に計画されていたものを天気の関係で早めてくださいました。昨年度に引き続き、お忙しい中、防犯パトロール隊の皆さんによるご指導で田植え体験させていただきました。

子供たちは、泥の感触を味わいながら、ていねいに苗を植えていきました。とても貴重な体験となったようです。

秋には、稲刈り体験も行う予定です。このような体験活動から、自然や地域に目を向け、感謝の気持ちを持ち、豊かな心を育てていってほしいと考えております。



5・6年生がプール清掃を行いました

6月4日（木）に、5・6年生がプール掃除を行いました。全校が使うプールをきれいにしようという高い意識をもって取り組んでいる5・6年生が多く、さすが高学年です。

自分の役割に責任をもって取り組む姿は、頼もしいです。天気も良く、久しぶりに水に触れて楽しそうに活動していました。



第1回学校運営協議会が開かれました

6月5日（金）今年度最初の学校運営協議会が開催されました。「学校運営協議会」は法律に基づき町教育委員会に任命された委員（地域住民・保護者・識見を有する者等）と学校（教職員）が、校長の目指すべき教育ビジョン（育てたい子ども像）を共有し、地域連携等について協議を行う合議制の仕組みです。

児童の学力向上・読書指導・令和9年度から開校する「おがわ西小学校」のことなどについて意見交換しました。

わんぱくタイムで水泳学習の約束を確認しました

6月4日（木）わんぱくタイム（朝会）で水泳学習の約束とプールの入り方、バディシステムの行い方について体育主任の渡邊先生からお話がありました。

6月11日（木）から水泳学習が始まります。水泳学習は、普段の体育授業と違って水の中で学習をします。そのため、みんなが安全に学習を行えるように、今から話す内容をしっかりと守って水泳学習に望んで欲しいです。

児童の皆さんは水泳学習を楽しみにしている人が多いと思いますが、楽しい反面、水の中で行う学習なので命の危険もある学習です。そこで、大河小学校の全員が安全で楽しく水泳学習を行うために、水泳学習の約束についてお話をします。

それは「水泳学習の お・か・し・ふ・や・せ」です。

「お」は、「押さない」です。プールサイドや水の中で友達を押さない。

「か」は「かけない」です。プールまでの階段やプールサイドは走らない。

「し」は「しゃべらない」です。おしゃべりをしていると先生の指示が聞こえない。次の活動にうつれない。

「ふ」は「ふざけない」です。水中はもちろんプールサイドでもふざけない。

「や」は「約束を守る」です。シャワーの浴び方、プールへの入り方などです。

「せ」は「先生の話をしっかり聞く」です。安全に学習するためです。

校長からも次のことを児童に伝えました。「校長先生は先生方に、『ふざけていて先生の言うことを聞かない子、先生の笛の合図や指示を聞かない子など、勝手なことをしている子はプールに入れないでください。』とお願いしています。

また、「先生方は、みんなの安全のために、非常に注意を払って水泳指導をします。もしかすると、いつもの指導よりも、時として厳しくすることがあります。」

児童の皆さん、自分のめあてをもってルールを守って、安全に水泳学習に取り組みましょうね。

水泳指導におけるプライベートゾーンの扱い

水泳学習が始まる前にプライベートゾーン（体育着で隠れているところなど）について、次の点を子供たちに指導しています。

①自分と他人の区別：水着で隠れる部分（胸・お尻・股など）や口などは「プライベートゾーン」という自分だけの大切な場所であると指導しました。

②3つの約束：「見ない・見せない」「触らない・触らせない」「写真を撮らない」を徹底し、からだの安全を守る方法を学習しました。

③着替えの配慮：男女別の更衣室の利用や、タオル（巻きタオル）を活用して肌の露出を最小限に抑え、プライバシーを保護するよう指導しました。

「自分を大事に、そして友達も同じように大事にする」ということを、改めて学ぶ貴重な機会です。ご家庭でもぜひ、話題にしてみてください。